販売用資料 2025.5

ひふみ NW

ひふみワールド＋

追加型投信／海外／株式

●お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は

大和証券
Daiwa Securities

商号：大和証券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 108 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人日本 STO 協会

●設定・運用は

RHEOS CAPITAL WORKS

商号：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1151号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

レオスの市況解説

毎営業日更新

※これより先はYouTubeのサイトになります

当日の株式市場の動向を
分かりやすく解説

マーケット解説
「三宅の目」

隔週更新

※これより先はYouTubeのサイトになります

直近市況の振り返りと
今後の注目点について解説

ひふみワールド＋（プラス）をお申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドマネージャーからのご挨拶

ひふみ NNW
ひふみワールド+

足で稼ぐ運用を世界へ

私たちは、個人のお客様に提供する投資信託をはじめ、企業年金基金から海外の政府系ファンドまで、さまざまなお客様の資産運用に尽力してまいりました。

創業時から世界中の株式に投資できるような商品をつくりたいという想いがあり、運用調査体制の強化に取り組んだ結果、海外企業の調査においても、より多くの重要な人物に会い、より質の高い情報を得られるようになりました。徹底的に人に会い、足で稼いで成長企業を発掘する「ひふみ」流の投資を、世界のフィールドで実践しております。

我々のチームには、長く海外企業を調査してきたメンバーを含め、さまざまなバックグラウンドを持つアナリストがいます。日本の会社に精通しているアナリストが、世界の会社にも自分の足で訪れて、両者を比較しながら、調査していきます。また、そのナマの情報をお客様にもしっかりとお伝えして、安心して、そして楽しくお付き合いいただけるよう、努めてまいります。

「世界にあふれるビックリ！をみつけにいこう」というのが、ひふみワールド+のコンセプトです。お客様にもぜひ、一緒に世界を旅する仲間になっていただければ嬉しいです。

レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役副社長　CIO
ひふみワールド+　ファンドマネージャー
湯浅 光裕

＜プロフィール＞
ロスチャイルド・アセット・マネジメント、ガートモア・アセットマネジメントを経て、2003年レオス・キャピタルワークス創業。取締役就任。新興企業・成長企業への調査・投資経験、ロング・ショート戦略に代表されるヘッジファンド運用経験が長く、国内外の資産運用業界についての理解も深い。

レオス・キャピタルワークス会社概要

経営理念

『資本市場を通じて社会に貢献します』

私たちは、よりよい社会をつくるための
“流れ”（レオス）を興したいと願っています

社名	レオス・キャピタルワークス株式会社 Rheos Capital Works Inc.
設立	2003 年 4 月 16 日
本社所在地	東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 27F
資本金	3 億 22 百万円（2025 年 2 月末現在）
事業内容	投資運用業 投資助言・代理業 第二種金融商品取引業
役職員数	129 名（2025 年 2 月末現在）
運用資産	1 兆 2,931 億 95 百万円　運用助言含む（2025 年 2 月末現在）

世界にあふれるビックリ！をみつけにいこう

ひふみワールド＋は、「世界にあふれるビックリ！をみつけにいこう」をコンセプトに、
日本の皆様にとってなじみのない企業も発掘して投資を行なうことで、
今まで知られていなかった斬新なモノやサービスなど、新しい「！」（ビックリ）をお届けしていきます。

ビックリ！の一例 ①

モトローラ・ソリューションズ
MOTOROLA SOLUTIONS, INC（MSI）

シニア・アナリスト
妹尾（せのお） 昌直（まさなお）

公共、企業向けに対してセキュリティサービスを提供する企業です。前身は携帯電話などで有名なモトローラですが、競合他社に市場シェアを奪われる中、経営の合理化、携帯事業の分社化を行ない現在の姿になりました。分社化後、周辺企業を買収しながら製品ポートフォリオを充実させております。インターネットがインフラとして重要な役割を果たす昨今、政府、民間共にセキュリティ需要は底堅く、今後も業容拡大が期待できます。

ビックリ！の一例 ②

MTUエアロ・エンジンズ
MTU Aero Engines AG（MTX）

シニア・アナリスト
久保（くぼ） 智彦（ともひこ）

航空機エンジン部品を製造している企業です。中型機から小型機向けに、航空機エンジンの心臓部であるタービンを開発、製造しています。航空機業界はコロナ禍での移動制限や、その後のサプライチェーン問題などで苦境に立たされていますが、同社は主にメンテナンスで稼ぐビジネスモデルとなっており、飛行機での移動が回復するにつれ、業績も安定的に成長することが期待されます。

※組入銘柄は市場動向により変化します。 ※今後も当社が当該銘柄に投資することを保証するものではありません。
※当該銘柄への投資を推奨、勧誘するものではありません。
※写真はイメージです。

ひふみワールド＋
3つの特長

世界にあふれるビックリ！をみつけにいこう

特長 1 海外の成長企業に投資します

お客様からお預かりした資産を、海外の成長企業に投資することでお客様の長期的な資産形成を応援するとともに、日本の未来に貢献します。

特長 2 守りながらふやす運用に挑戦します

基準価額の上下動に伴うお客様のハラハラ、ドキドキ感をできるだけ軽減し、かつ着実なリターンを目指した「守りながらふやす」運用に挑戦します。

特長 3 顔が見える運用

業界に先駆けて、ファンドマネージャーやアナリストの「顔が見える運用」を取り入れ信頼の向上を目指しています。

ひふみワールド＋

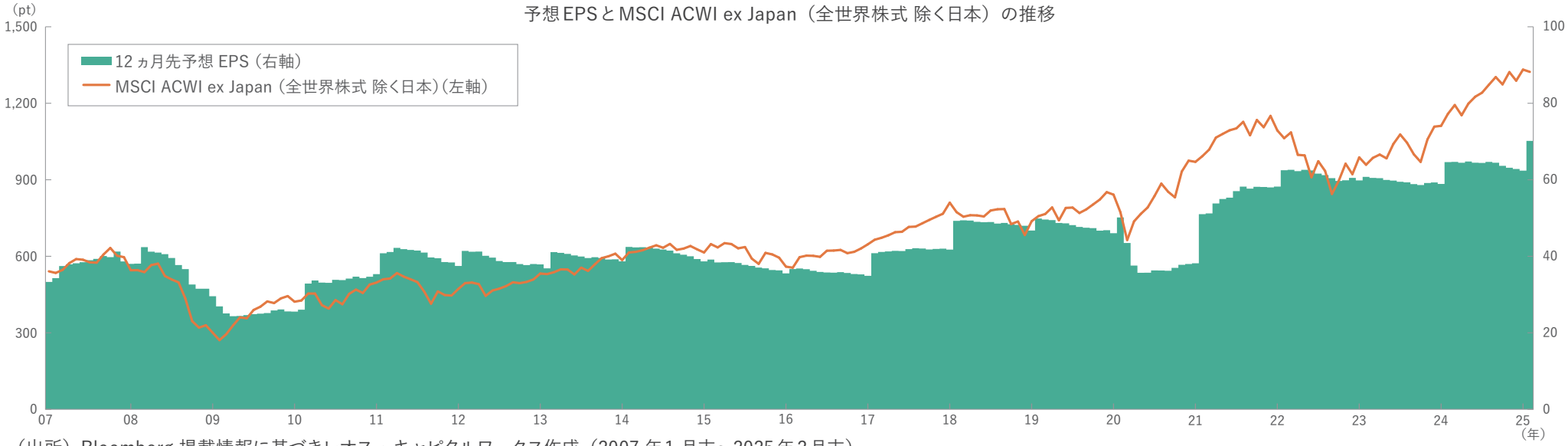
特長 1　海外の成長企業に投資します

EPSを重視した成長企業への投資

株価はEPS×PERで表され、EPSが成長すると株価は大きくなります。長期で見るとEPSと株価はほぼ一致するため、成長企業をポートフォリオに組み入れることで株価上昇が期待できます。

当社では、1株あたりの利益（EPS）を企業の経営者や従業員の「情熱」「工夫」「頑張り」と捉えており、短期的な市場や人気など（PER）に左右されず、本質的な力を持っているかを見極める際の重要な指標と考えています。

予想EPSとMSCI ACWI ex Japan（全世界株式 除く日本）の推移



（出所）Bloomberg 掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成（2007 年1 月末～2025年2月末）

※米ドルベース。12 ヵ月先予想EPS はBloombergコンセンサス。MSCI ACWI ex Japanは、1987年12月末を100とした値。

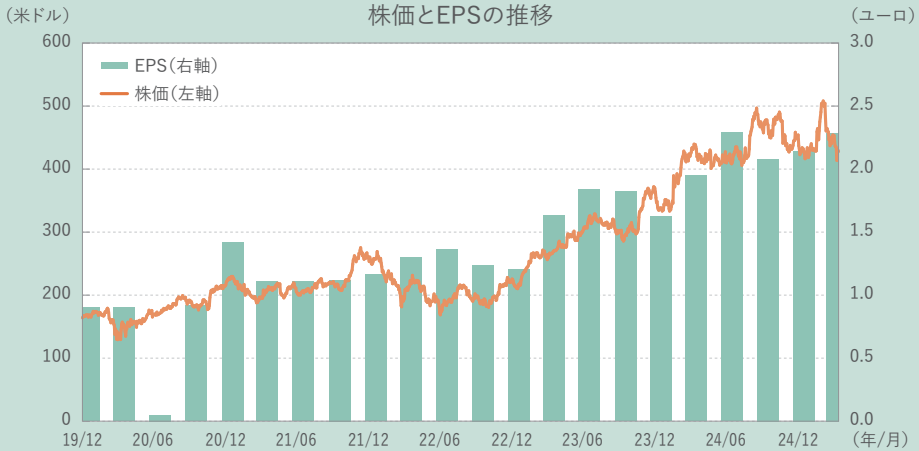
※MSCI ACWI ex JAPAN（全世界株式 除く日本）は、米ドルベースです。MSCI ACWI ex JAPAN は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国、新興国の株式を対象として算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。

成長企業への投資事例

ハーシー
THE HERSHEY CO（HSY）

米国の大手菓子メーカーです。「ハーシーズ」、「リーセス」、「キス」等のブランドのチョコレートや砂糖菓子を製造しています。高価とは言い難い価格設定と、高いブランド忠誠度が合わさって、原価の上昇以上に販売価格を引き上げても高い需要が維持できる稀有なブランドです。

フェラーリ
FERRARI NV（RACE）



高級スポーツカーの設計・製造・販売を手掛けるイタリアの自動車メーカーです。高単価・少量生産のニッチラグジュアリーブランドであり、個別の顧客ニーズに合わせたカスタマイズ製造が特徴的です。景気後退局面でも超富裕層のニーズは底堅く推移しています。

ハーシーの魅力は美味しいチョコレートだけではありません。創始者のミルトン・ハーシー氏は社会貢献活動にも積極的に取り組みました。恵まれない子どもたちに教育の場を与えるための学校を創設し、多くの子どもたちが成長できる機会をつくりました。学校の運営のために基金も設立し、ハーシー社の利益の一部がこの基金へ送られています。値上げをしてもお客様から変わらず愛されるブランドである理由は、購入したお金が世の中を良くするために使われていることがわかるからだと知り、それが非常に印象的でした。

ファンドマネージャー
湯浅（ゆあさ） 光裕（みつひろ）

エンツォ・フェラーリにより1947年に設立されました。フェラーリの設計・製造・販売を手掛け、今もなおマラネッロとモデナでの少量生産に拘わり、同社が運営するF1レーシングチームのスクーデリア・フェラーリはF1史上最も成功したチームとされています。2022年9月に発売された初のSUVモデル「プロサングエ」は、現在も高い人気を保っており、納車まで1年以上待つといわれています。その歴史が生み出す卓越したイノベーションとそのスタイリングが構築するイメージが、単なる自動車メーカーの範疇を超えてラグジュアリーブランドとして成立している点を高く評価しています。

※Bloomberg 掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成。株価は2019年12月13日～2025年3月末、現地通貨。EPSは四半期の実績を表示、ただし2025年3月はBloombergコンセンサス予想。
※組入銘柄は市場動向により変化します。※今後も当社が当該銘柄に投資することを保証するものではありません。
※当該銘柄への投資を推奨、勧誘するものではありません。　※コメントについては作成日時点の情報になります。

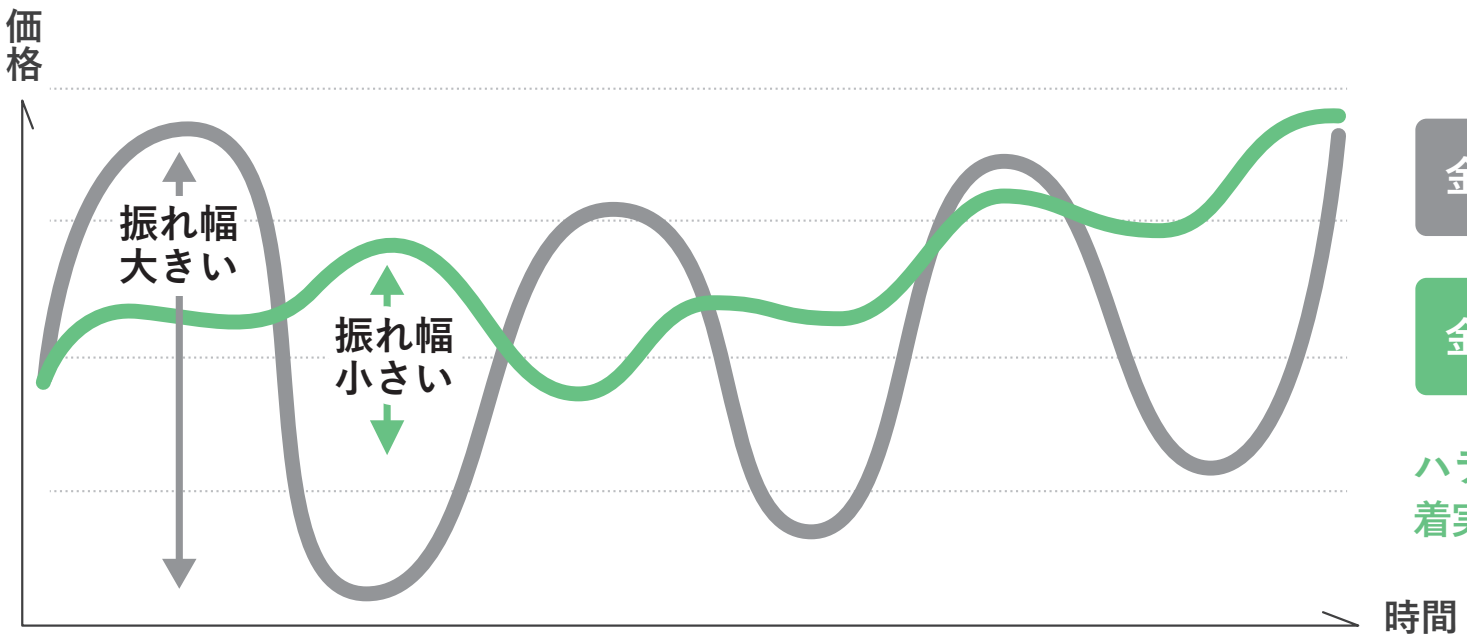
ひふみワールド＋

特長 2 「守りながらふやす運用」に挑戦します

ハラハラ、ドキドキ感を少しでも軽減する

ひふみワールド＋では、お客様に安心して長期保有していただける投資信託を目指しています。同じリターンを上げたとしても、価格変動の幅を示すリスクが高い商品（金融商品A）ではなく、よりリスクを抑えた商品（金融商品B）を目指し、基準価額の変動によるお客様のハラハラ、ドキドキ感を少しでも軽減することに挑戦しています。

リスクとは「結果が不確実であること」を意味します。具体的には、リターン（収益）の振れ幅のことを指します。危険という意味ではありません。



金融商品 A　値動きが大きい（リスクが高い傾向）

金融商品 B　値動きが小さい（リスクが低い傾向）

ハラハラ、ドキドキを軽減しつつ、着実なリターンを目指しています！

※上記はイメージ図であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

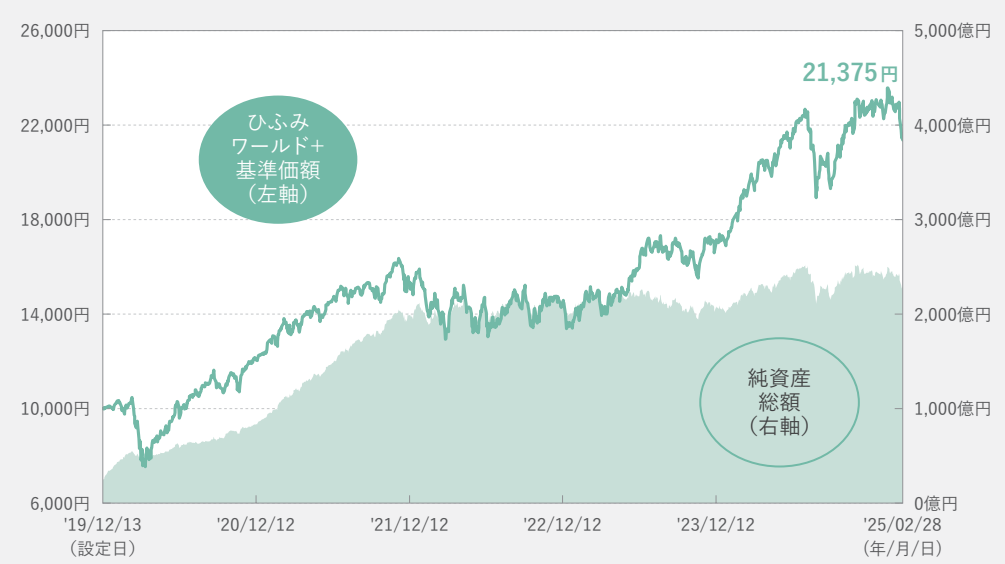
リターンはより高く、リスクはより小さく

ひふみワールド+では、高いリターンを狙える成長企業を発掘しながら、リスクをなるべく小さくできるように銘柄や業種の分散にも注意してポートフォリオを構築しています。

2025年2月末時点

運用実績

基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ひふみワールド+	-7.28%	-4.60%	4.96%	9.28%	51.82%	113.75%

資産配分比率などの状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	
純資産総額	3,006.99億円
組み入れ銘柄数	108銘柄

資産配分比率	
海外株式	92.92%
海外投資証券	0.67%
現金等	6.41%
合計	100.00%

時価総額別比率	
10兆円以上	59.61%
1兆円以上10兆円未満	26.86%
3,000億円以上1兆円未満	6.66%
3,000億円未満	0.46%

組み入れ上位10カ国比率		
1	アメリカ	66.09%
2	台湾	4.50%
3	イタリア	4.01%
4	ドイツ	3.50%
5	中国	2.90%
6	イギリス	2.58%
7	フランス	2.57%
8	インド	2.48%
9	スイス	1.42%
10	カナダ	1.00%

組み入れ上位10業種比率		
1	資本財	13.99%
2	半導体・半導体製造装置	12.21%
3	メディア・娯楽	10.36%
4	ソフトウェア・サービス	8.35%
5	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.47%
6	金融サービス	5.84%
7	一般消費財・サービス流通・小売り	5.82%
8	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.60%
9	自動車・自動車部品	4.63%
10	銀行	3.94%

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
※「ひふみワールド+」は、ひふみワールドマザーファンド（親投資信託）を通じて実質的に株式へ投資しています。
※「純資産総額」は100万円未満を切捨てで表示しています。※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。
※「資産配分比率」「時価総額別比率」「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10業種比率」はマザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。
※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。
※「時価総額別比率」は基準日時点のBloombergの情報を基に作成しております。※「組み入れ上位10カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。
※「組み入れ上位10業種比率」は株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

ひふみワールド＋

特長 3 顔が見える運用

長期的なお付き合いにおいて、できる限りお客様に安心感を持っていただきたいと考えています。ひふみアカデミー（月次運用報告会）、月次運用レポート（月次運用報告書）、ひふみアニュアルミーティング（年次運用報告会）など、様々な情報発信で、大切なお金をお預かりしている運用メンバーの顔が見える機会を多くご用意しています。

運用メンバーの
インタビューはこちら▶
レオス・キャピタルワークスの
Webサイトに遷移します

運用メンバー

代表取締役社長
藤野 英人（ふじの ひでと）

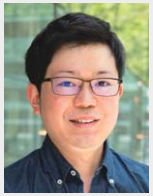
代表取締役副社長
最高投資責任者(CIO)
湯浅 光裕（ゆあさ みつひろ）

運用本部長

妹尾 昌直（せのお まさなお）

国内株式戦略部

内藤 誠（ないとう まこと）



大城 真太郎（おおしろ しんたろう）

松本 凌佳（まつもと りょうが）

伊藤 翼（いとう つばさ）

大原 健司（おおはら けんじ）

水瀬 公脩（みずせ きみのぶ）

並木 浩二（なみき こうじ）

海外株式戦略部

高橋 亮（たかはし りょう）

周 歓（シュウ カン）

久保 智彦（くぼ ともひこ）

小型株式戦略部

渡邉 庄太（わたなべ しょうた）

債券戦略部

福室 光生（ふくむろ みつお）

経済調査室

三宅 一弘（みやけ かずひろ）

橋本 裕一（はしもと ゆういち）

お金や投資について幅広く発信中

YouTubeチャンネル

レオス・キャピタルワークス【投資信託「ひふみ」公式】

運用状況や市況、経済などをわかりやすく解説したり、当社のさまざまなセミナーなどを配信しているチャンネルです。

ひふみアカデミー

毎月開催される月次運用報告会の模様を配信。

※ひふみワールド+についてはマザーファンドである「ひふみワールドマザーファンド」の運用状況についてご説明いたします。

レオスの市況解説

毎営業日トレーディング部よりその日の市況解説を「YouTubeコミュニティ」から投稿。

三宅の目

隔週更新で経済調査室長の三宅が直近マーケットの振り返りと今後のマーケットの注目点を解説。

動画のご視聴はこちら

※これより先はYouTubeのサイトになります

YouTubeチャンネル

お金のまなびば！

お金に対する考え方や、投資、経済について、わかりやすく楽しく学んでいただけるチャンネルを2021年開設しました。

「老後2,000万円問題」、コロナ禍での投資熱の高まりなど、今投資に対して多くの人たちの目が注がれています。しかし、海外と比べて日本はお金について勉強する機会が少なく、「投資」に対して良いイメージを抱いていない人が多いのも事実です。このチャンネルでは、お金や投資、経済に対する疑問・考え方について、さまざまなゲストをお迎えして対談したり、掘り下げて考える動画を配信しています。

動画のご視聴はこちら

※これより先はYouTubeのサイトになります

特長を支える運用プロセス

ひふみワールド＋には、リサーチ、ディスカッション、ポートフォリオ構築、モニタリングの４つの運用プロセスがあります。
４つのプロセスを常に循環させることで、特長である「海外の成長企業に投資をする」こと、「守りながらふやす運用に挑戦する」ことに取り組んでいます。

1 リサーチ

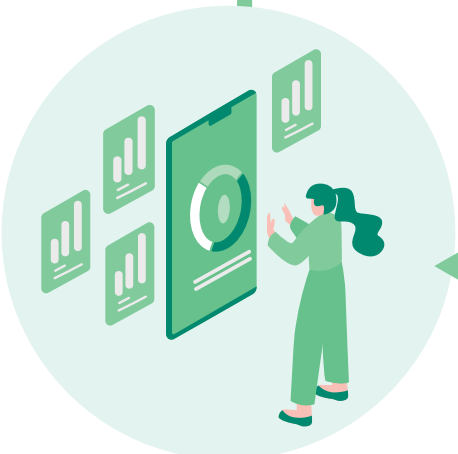
アナリストが自由に企業を調査します

2 ディスカッション

調査結果を運用チームで議論します

3 ポートフォリオ構築

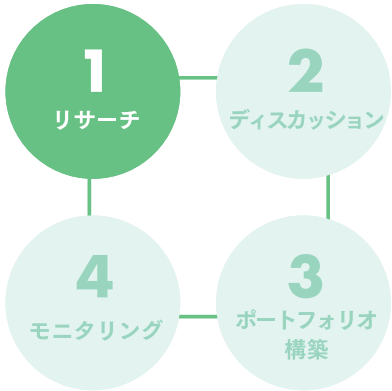
ファンドマネージャーがポートフォリオを構築します



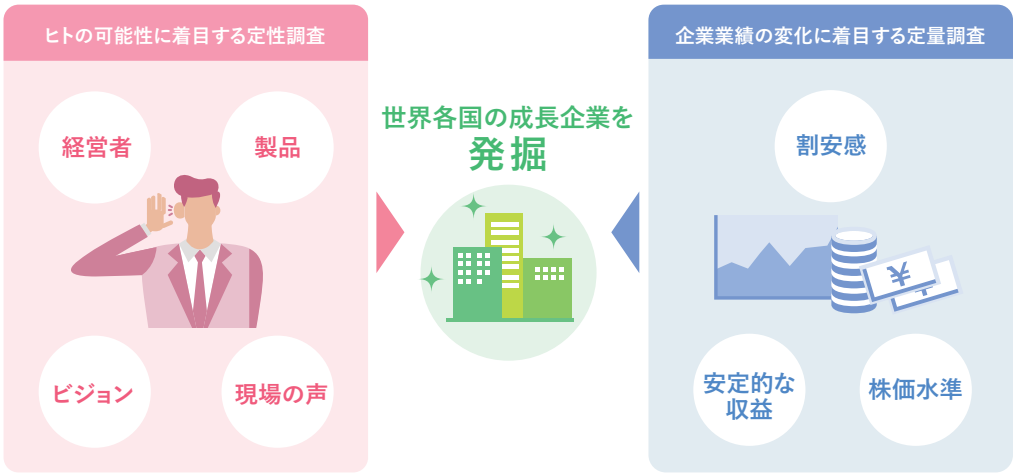
4 モニタリング

ポートフォリオ全体の監視をします

足で稼いだ情報で成長企業を発掘

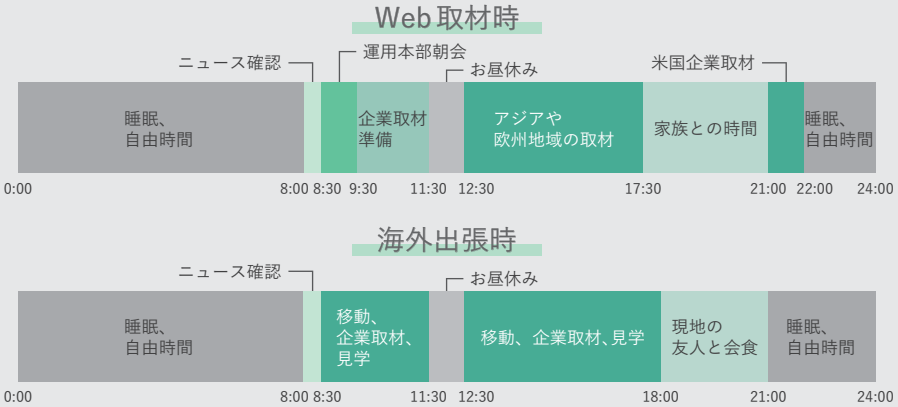


投資する企業をみつけるためには、定量（企業業績の変化、株価水準、割安性など）と定性（経営の質、競争力、現場の活気など）の両面から、徹底的な調査・分析を行なっています。
コロナ禍では積極的に電話取材やWebミーティングなどを活用した調査を行なってきましたが、現地取材も再開しています。現地で直接企業を取材できる環境が復活したことで、取材先の熱意や実際の雰囲気を体感することができています。また、それまでのWeb取材で得られた情報をもとに取材を進めることで、さらに深みのあるディスカッションが可能となりました。



会社は「人」でできています。調査では経営者や現場のスタッフとの対話を大切にしています。

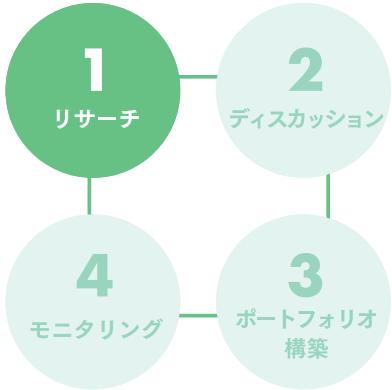
アナリストの一日



シニア・ファンドマネージャー
高橋（たかはし） 亮（りょう）

Web取材では現地時間に合わせ、深夜に取材が入ることもあります。海外出張では1日2～3社訪問することが多く、長期目線で、結果が出せる企業群を中心に、まずビジネスモデルやマネジメントなどについて調べたうえでスケジュールを組むようにしています。スケジュールが合えば競合企業にも取材に行きます。

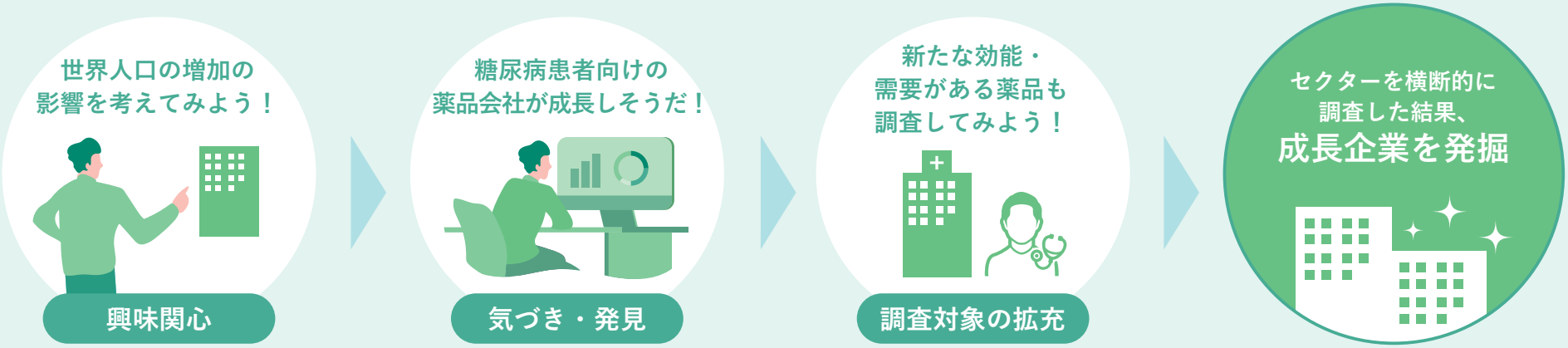
独自のリサーチ体制で成長企業を発掘



レオスの調査体制はアナリストに担当セクターを設けない独自のリサーチ体制を取っています。業界・会社の規模に捉われず、アナリストが自由に調査を進めることで成長企業の発掘に繋がると考えているからです。自由度の高いリサーチ体制によって、全世界50,000社以上の上場企業の中から常に時代に応じた成長企業を発掘します。

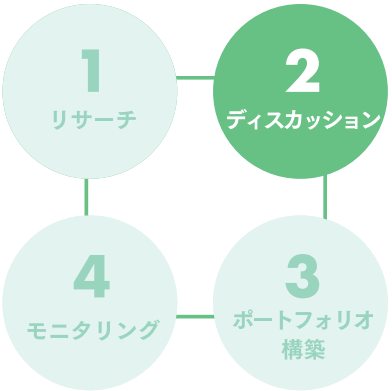
Q. 調査事例を教えてください。

世界人口の爆発的な増加が予想される中、それに伴う各疾患患者の増加に着目しました。特に糖尿病患者数は増加傾向がみられ、生活習慣の改善と対症療法の拡充が必須であると考えました。そこで、糖尿病患者向け薬品への需要が高まると予想し医療薬品会社を調査したところ、ノボ・ノルディスク（Novo Nordisk Pharma Ltd.）を発掘しました。組み入れ後、同社の医薬品は肥満症治療剤として効能が高く副作用がほとんどないことから、市場評価が高まり需要が急増しました。肥満症は多くの併存疾患を抱えることから、さらに調査範囲を広げ、世界で初めて代謝異常関連脂肪肝炎（MASH：マッシュ）治療薬の開発に成功したマドリガル・ファーマシューティカルズ（Madrigal Pharmaceuticals Inc.）を発掘しました。



※組入銘柄は市場動向により変化します。 ※今後も当社が当該銘柄に投資することを保証するものではありません。
※当該銘柄への投資を推奨、勧誘するものではありません。

ディスカッションを通して視点を深める



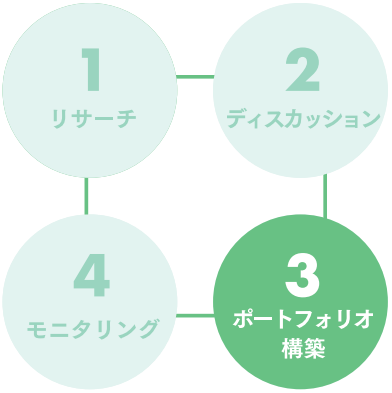
当社の運用メンバーは毎朝開催される朝会に出席しており、さまざまな話題についてディスカッションを行ないます。

さまざまな視点からディスカッションをすることで、新しい視点や気づきが生まれ、銘柄分析や経済分析に対する理解を深めることに繋がります。その後、十分に審議を尽くしてファンドマネージャーが投資先企業を決めます。

2024年1月に入社し、アナリストとして業務に従事しています。以前は別の国内運用会社に勤務しており、当初は当社の朝会の独自の形式に少し驚きました。当社の朝会では、企業取材や個別銘柄の調査で得たボトムアップの話から、マクロ経済や政治、テクノロジー、市場のトレンドなどのトップダウンの話題まで、幅広く議論されます。このような多様な議論の場だからこそ、単なる知識の共有にとどまらず、具体的な投資アイデアや投資行動に結びつくアイデアが生まれるのが、当社の朝会ならではの特徴だと感じています。

海外株式戦略部
シニア・アナリスト
久保（くぼ） 智彦（ともひこ）

打たれ強いポートフォリオの構築



ひふみワールド+はさまざまな業種・規模の会社に分散投資をしながらポートフォリオを構築しています。特定のテーマに集中投資をした場合、テーマが好調の時は市場で大きく勝てますが、不調の時は価格変動リスクを抑えることが難しいのです。
一方、分散投資をすることで、あるテーマの価格が市場全体で落ち込んだとしても、ポートフォリオ全体で価格変動のリスクをカバーすることができます。例えば、IT 企業など成長企業の王道のような銘柄から、地味で地道に収益をあげる銘柄まで、さまざまな価値観を組み入れることで、“変化に強いファンド”を目指しています。

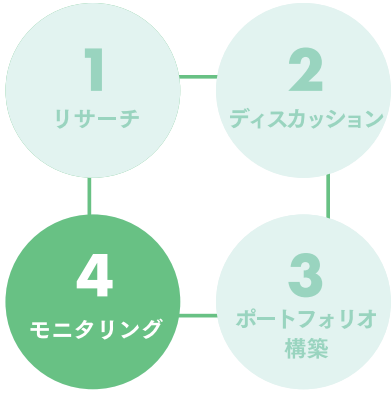
ひふみの「火風水土心」哲学
「ひふみ投信」という商品名の隠れた由来に「火風水土心」があります。
古代ギリシャ時代から、万物は火・風・水・土という4元素から成り立っているという思想があります。
そこに人間の「心」を足して世界となす、というようなオリジナルのフレームワークで、ひふみの銘柄選択、ポートフォリオの価値観を表しているのです。

- 火　攻め　勢いのある成長企業
- 風　変化　トレンド、テーマ性のある企業
- 水　守り　ディフェンシブ、割安株
- 土　安定　地味で地道、地方の中小型株
- 心　銘柄選択の根本思想であり、公明正大に事業を行なっている会社かどうかを見定めること（ESGやSDGsの概念も含まれる）

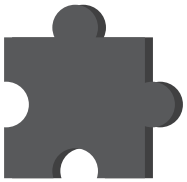
ポートフォリオのモニタリング

ファンドマネージャー
湯浅（ゆあさ） 光裕（みつひろ）

「法律の改正が起こったときはどうなる？」「政権交代したら」などコントロール不可能なリスクを想定し、どのような状況になっても対応できるポートフォリオを作るために穴を探します。穴が見つかれば新しい銘柄を入れたり、保有銘柄の比率を変えたりして対応しています。

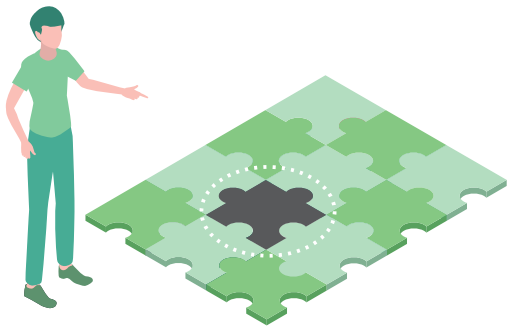


リスクの認識



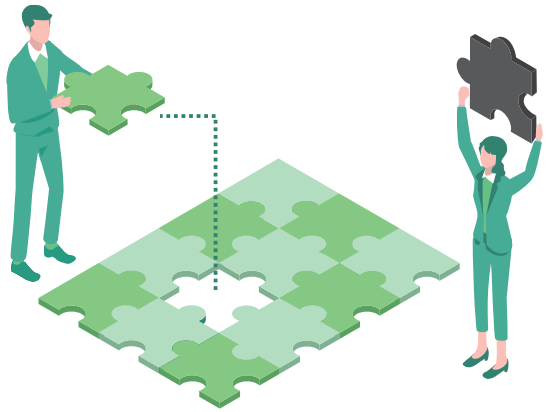
「価格変動リスク」「カントリーリスク」などポートフォリオに影響がありそうな外的なリスクをファンドマネージャーが認識します。

ポートフォリオの穴探し



ポートフォリオをモニタリングし、リスクに対する脆弱性の発見をします。

ポートフォリオの穴埋め



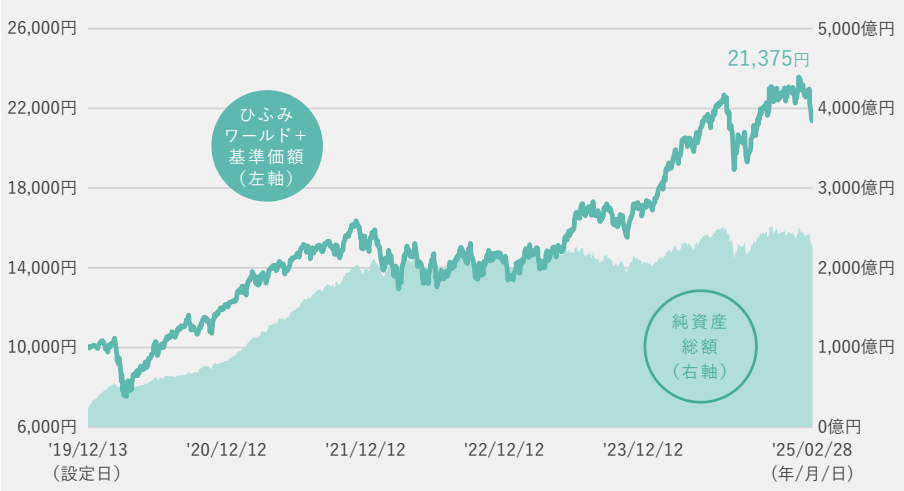
ポートフォリオのモニタリングで見つかった脆弱性に対応します。この作業を繰り返すことで、外的リスクに打たれ強いポートフォリオを構築していきます。

ファンド情報

当資料の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金を考慮していません。

ひふみワールド＋設定来運用実績・純資産総額

基準価額等の推移（日次）



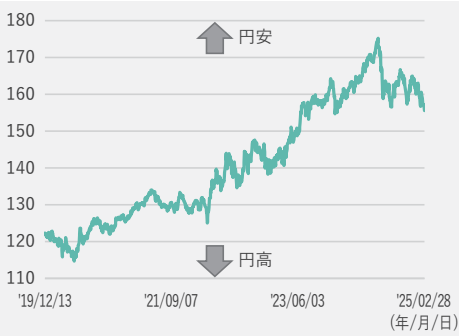
ひふみワールド＋の運用状況

基準価額	21,375円
純資産総額	2,264.53億円

MSCI ACWI ex JAPAN(配当込み)(米ドルベース)の推移

米ドル／円の推移

ユーロ／円の推移



香港ドル／円の推移

期間：設定日（2019年12月13日）～2025年2月末
※MSCI ACWI ex JAPAN（配当込み）はBloombergのデータを基に作成しております。
※MSCI ACWI ex JAPANは当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。なお、MSCI ACWI ex JAPANは配当込みで、米ドルベースです。
※為替レートは一般社団法人投資信託協会が発表する仲値（TTM）です。

銘柄紹介（2025年2月末時点の組入比率1～10位）

当資料の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金を考慮していません。

	銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
	銘柄紹介				
1	フェラーリ FERRARI NV	イタリア	米ドル	自動車・自動車部品	3.25%
	高級スポーツカーを設計・製造。高単価・少量生産のニッチラグジュアリーブランド。個別の顧客ニーズに合わせたカスタマイズ製造が特徴。相次ぐ値上げにもかかわらず、超富裕層のニーズは旺盛。				
2	ネットフリックス NETFLIX, INC	アメリカ	米ドル	メディア・娯楽	3.03%
	オンラインを介してテレビ番組、映画、アニメ、ドキュメンタリーなどを月額課金で提供する映像配信サービスプラットフォーム。世界各国で独自コンテンツの制作にも力を入れており、その規模や品質は年々拡大している。				
3	アマゾン AMAZON.COM, INC	アメリカ	米ドル	一般消費財・サービス流通・小売り	2.97%
	本、家電から食品まで取り扱う世界的なネット通販企業。実店舗の試験的な運営に加え、米スーパーマーケットチェーンのホールフーズを買収するなど、インターネットと実店舗の両方で成長を目指す。クラウドコンピューティングサービスであるAWSも収益の柱。				
4	メタ・プラットフォームズ META PLATFORMS, INC	アメリカ	米ドル	メディア・娯楽	2.54%
	InstagramやFacebookなどを提供するアメリカのIT企業で、マグニフィセント7の一角。従来のSNSアプリに加え、直近ではメタバースや生成AIも手掛ける。				
5	マイクロソフト MICROSOFT CORPORATION	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	2.39%
	「地球上のすべての個人とすべての組織が、より多くのことを達成できるようにする」というミッションを掲げる世界最大のソフトウェア会社。GitHub CopilotやAzure OpenAI Serviceなど多くのAIソリューションサービスを持つ。				

	銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
	銘柄紹介				
6	ウォルト・ディズニー・カンパニー THE WALT DISNEY COMPANY	アメリカ	米ドル	メディア・娯楽	2.35%
	総合エンターテイメント企業。日本でもよく知られたテーマパーク、アニメ、映画だけでなく、スポーツチャンネルを中心としたケーブルテレビ向けチャンネル運営、米国の地上波テレビ局ABCの運営なども行なう。近年はストリーミングサービスのDisney+にも注力している。				
7	メディアテック MEDIATEK INC	台湾	台湾ドル	半導体・半導体製造装置	2.30%
	グローバルな事業展開をしている世界有数のファブレス（自社で生産設備を持たない）半導体メーカー。モバイルデバイスからIoT製品向けまで幅広くSoCシステムソリューションを提供。				
8	ﾀｲﾜﾝ･ｾﾐｺﾝﾀﾞｸﾀｰ･ﾏﾆｭﾌｧｸﾁｬﾘﾝｸﾞ TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO LTD	台湾	台湾ドル	半導体・半導体製造装置	2.21%
	ウエハー製造、プロービング、組み立て、検査のほか、マスクの製造、設計サービスを提供する半導体メーカー。同社の集積回路（IC）はコンピューター、通信機器などの各産業で使用される。熊本での工場展開も実施。				
9	シティグループ CITIGROUP INC	アメリカ	米ドル	銀行	2.03%
	消費者・法人顧客に多様な金融サービスを提供する総合金融グループ。商業銀行のシティバンクが中核。M&A助言の引き合いが強くパイプラインが活況。構造改革が一巡し、利益率改善に期待。				
10	ウーバー・テクノロジーズ UBER TECHNOLOGIES INC	アメリカ	米ドル	運輸	2.01%
	祖業の配車サービス会社の他、食品デリバリー、自動運転サービスの開発も手掛ける。世界各地で事業を展開。				

※2025年2月末現在　※国は原則として発行国を表示しています。なお、国には地域が含まれます。
※業種は原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しています。　※組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

投資リスクについて

・「ひふみワールド＋」は、マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。

・投資信託は預金等とは異なります。

主な投資リスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。
カントリーリスク（エマージング市場に関わるリスク）	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。

※基準価額の変動要因（投資リスク）は上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

・「ひふみワールド＋」のお取引において、金融商品取引法第 37 条の 6 に規定された「書面による契約の解除」（クーリング・オフ）の適用はありません。

・ファンドの流動性リスクに関する事項
一時に多額の解約があり資金を手当てするために保有資産を大量に売却しなければならない場合や、取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額が低下し損失を被る可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

・投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、「ひふみワールド＋」の基準価額に影響を及ぼす場合があります。

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。

■当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。

■当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

お申込みメモ（※大和証券でお申込みの場合）

信託期間	無期限（2019 年 12 月 13 日設定） ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。
決算日	毎年 2 月 15 日（休業日の場合には、翌営業日）
収益分配	年1回の毎決算時に、原則として、次の方針に基づき分配を行ないます。分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合には、収益分配金は税引き後に無手数料で再投資されます。なお、お取り扱い可能なコースおよびコース名については販売会社によって異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額（1 万口当り）
購入単位	100 円以上 1 円単位 * または 100 口以上 1 口単位 ＊購入時手数料および購入時手数料に対する消費税等に相当する金額を含めて100円以上1円単位でご購入いただけます。
換金単位	1 口以上 1 口単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1 万口当り）
換金代金	換金申込受付日から起算して 5 営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
換金制限	「ひふみワールド＋」の残高、市場の流動性の状況等によっては、委託会社の判断により換金の金額に制限を設ける場合や換金のご請求の受付時間に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申込みの受付けを取り消す場合があります。
繰上償還	信託契約の一部解約により受益権の口数が30億口を下回った場合またはこの信託契約を解約することがお客様（受益者）のために有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、この信託契約を解約し、信託を終了させる場合があります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。「ひふみワールド＋」は、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」および「つみたて投資枠（特定累積投資勘定）」の対象ですが、販売会社により取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※上記は、2025年3月末現在のものです。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所または香港証券取引所のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金ともに、原則として毎営業日の午後 3 時 30 分までに受け付けたものを当日のお申込みとします。（申込受付不可日は除きます。） ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用（※大和証券でお申込みの場合）

お客様に直接的にご負担いただく費用

購入時手数料

購入時手数料の額は、購入金額*に下記の購入時手数料率を乗じて得た額とします。
＊購入金額＝（申込受付日の翌営業日の基準価額／1万口）×購入口数

購入金額	購入時手数料率
2,000万円未満の場合	3.30%（税抜3.0%）
2,000万円以上5,000万円未満の場合	2.20%（税抜2.0%）
5,000万円以上1億円未満の場合	1.65%（税抜1.5%）
1億円以上5億円未満の場合	1.10%（税抜1.0%）
5億円以上の場合	0.55%（税抜0.5%）

※購入時手数料は、当該購入時手数料（税抜）にかかる消費税および地方消費税10%に相当する金額を加算した場合の料率を表記しております。

（ご参考）
〈口数指定で購入する場合〉
例えば、基準価額10,000円の時に100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。
購入金額＝（10,000円／ 1万口）×100万口＝100万円
購入時手数料＝購入金額（100万円）×3.30%（税込）＝33,000円
となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万3,000円をお支払いいただくこととなります。
〈金額指定で購入する場合〉
購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額（お支払いいただく金額）となるよう購入口数を計算します。
例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料（税込）をいただきますので、100万円全額が当該投資信託の購入金額とはなりません。

信託財産留保額

ありません。

お客様に信託財産から間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）

信託財産の純資産総額に対して下記に記載の年率を乗じて得た額。
信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の 6 ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき「ひふみワールド＋」の信託財産から支払われます。また、「ひふみワールド＋」は、純資産総額が一定金額に達すると、一定金額を超えた部分に対して信託報酬が逓減される仕組みとなっています。
運用管理費用の配分（上段は年率、下段は税抜年率です。）

純資産総額	委託会社 （ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価）	販売会社 （運用報告書等各種書類の提供等、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価）	受託会社 （運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行の対価）	合計
5,000億円まで	0.8030% （0.7300%）	0.8030% （0.7300%）	0.0220% （0.0200%）	1.6280% （1.4800%）
5,000億円を超える部分	0.7480% （0.6800%）	0.7480% （0.6800%）	0.0220% （0.0200%）	1.5180% （1.3800%）
1兆円を超える部分	0.6655% （0.6050%）	0.6655% （0.6050%）	0.0220% （0.0200%）	1.3530% （1.2300%）

その他費用・手数料

組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税等）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用（監査費用）およびそれにかかる消費税等、受託会社の立て替えた立替金の利息など。
監査費用は日々計算されて毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等はその都度ファンドから支払われます。
これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。